



平成24年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年5月7日

上場会社名 日本カーボン株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 5302 URL http://www.carbon.co.jp  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 田島 茂雄  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役業務管理部長 (氏名) 武田 道夫 (TEL) 03-3552-6111  
 四半期報告書提出予定日 平成24年5月7日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年12月期第1四半期の連結業績(平成24年1月1日～平成24年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年12月期第1四半期	7,530	△4.9	960	△6.0	1,043	△1.3	471	38.1
23年12月期第1四半期	7,917	△0.6	1,021	12.3	1,056	18.8	341	△29.7

(注) 包括利益 24年12月期第1四半期 855百万円(—%) 23年12月期第1四半期 321百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年12月期第1四半期	4.15	—
23年12月期第1四半期	3.00	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年12月期第1四半期	61,196	33,677	49.5
23年12月期	62,645	33,463	48.1

(参考) 自己資本 24年12月期第1四半期 30,302百万円 23年12月期 30,129百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年12月期	—	0.00	—	5.00	5.00
24年12月期	—	—	—	—	—
24年12月期(予想)	—	0.00	—	5.00	5.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年12月期の連結業績予想(平成24年1月1日～平成24年12月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	16,500	△12.7	1,700	△37.4	1,600	△41.1	700	△38.9	6.16
通期	35,000	△7.0	3,600	△23.6	3,500	△23.9	1,700	△17.6	14.95

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 4. その他

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数（四半期累計）

24年12月期1Q	118,325,045株	23年12月期	118,325,045株
24年12月期1Q	4,613,734株	23年12月期	4,610,845株
24年12月期1Q	113,712,717株	23年12月期1Q	113,720,229株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

- ・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は完了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信【添付資料】P. 3「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	3
2. サマリー情報(その他)に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 追加情報 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書 .....	6
四半期連結包括利益計算書 .....	7
(3) 継続企業の前提に関する注記 .....	8
(4) セグメント情報等 .....	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間における経済状況は、欧州の財政不安による景気の減速感が続くものの、米国では雇用拡大の持続など回復基調が定着しつつあり、アジアを中心とする新興国では一時的に落ち込んでいた生産活動が徐々に回復してまいりました。また国内経済は、円高が輸出企業の収益を圧迫する等、景気の先行きに関しては不透明な状況が継続しているものの、個人消費の拡大や鉱工業生産の上昇等により回復基調で推移してきました。

このような状況のなか、当社グループは、高成長が期待される環境・エネルギー分野への営業の強化、原価改善活動等をグループ一丸となって取り組んでまいりました。しかしながら当第1四半期連結累計期間の売上高は、前年同四半期比4.9%減の75億3千万円となりました。利益面につきましては、為替レートが円高基調で推移するなか、電極製品及びファインカーボン製品の客先での業況回復が遅れており、営業利益は、前年同四半期比6.0%減の9億6千万円、経常利益は前年同四半期比1.3%減の10億4千3百万円となりました。なお、四半期純利益は前年同四半期比38.1%増の4億7千1百万円となりましたが、これは前年同期に東日本大震災による損失があったことによるものであります。

なお、セグメント別の業績は次のとおりであります。

## (炭素製品関連)

電極部門は、国内については電炉業界の需要が依然として弱く、海外については円高の進行、競争激化により収益性が低下しております。また、原燃料価格も上昇しており、厳しい事業環境となりました。

ファインカーボン部門については、太陽電池関連業界の市場が低迷し、また、リチウムイオン電池負極材需要も調整局面に入り、ともに販売数量は減少いたしました。一方で炭化けい素繊維及び化成品につきましては概ね順調に推移いたしました。

この結果、売上高は72億8千5百万円と前年同四半期比4億3千3百万円(△5.6%)の減収、セグメント利益(営業利益)は9億2千5百万円と前年同四半期比7千2百万円(△7.3%)の減益となりました。

## (不動産賃貸関連)

賃貸オフィスビルの稼働率は前年同四半期と概ね同程度で推移いたしましたが、売上高は1億1千9百万円(前年同四半期比△7.0%)となりました。

## (その他)

産業用機械の製造・販売が増加し、売上高は1億2千5百万円(前年同四半期比78.5%増)となりました。

## (2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間の総資産は、611億9千6百万円となり、前連結会計年度末に比べ14億4千8百万円の減少となりました。流動資産は、たな卸資産が13億3千6百万円増加しましたが、現金及び預金20億8千3百万円の減少、売掛債権6億6千4百万円の減少により、322億6千1百万円と前連結会計年度末に比べ14億8千1百万円減少しました。固定資産は、減価償却の進捗等が3億6千9百万円あった一方、保有投資有価証券の時価上昇などにより289億3千5百万円と前連結会計年度末に比べて3千3百万円増加いたしました。

負債は、前連結会計年度末に比べて16億6千3百万円減少し、275億1千8百万円となりました。流動負債は営業債務が7億4百万円減少、短期借入金の約定返済1億4千5百万円及び未払法人税等の減少5億9千万円により203億8千9百万円と、前連結会計年度末に比べて12億9千5百万円減少いたしました。固定負債は長期借入金の約定返済が4億9千7百万円、退職給付引当金1千5百万円の減少などにより71億2千9百万円と、前連結会計年度末に比べて3億6千7百万円減少いたしました。

純資産は前連結会計年度末に比べて2億1千4百万円増加し、336億7千7百万円となりました。これは主に四半期純利益による増加が4億7千1百万円、その他有価証券評価差額金の増加2億5千4百万円、繰延ヘッジ損益の減少が8百万円あった一方、配当金の支払いによる減少が6億3千7百万円あったことによるものであります。

## (3) 連結業績予想に関する定性的情報

連結業績予想につきましては、平成24年2月10日に開示した通期業績予想から変更はありません。

## 2. サマリー情報(その他)に関する事項

## 追加情報

当第1四半期連結会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」(企業会計基準第24号 平成21年12月4日)及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第24号 平成21年12月4日)を適用しております。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	10,234	8,150
受取手形及び売掛金	8,979	8,315
商品及び製品	8,052	9,199
仕掛品	3,250	3,370
原材料及び貯蔵品	2,539	2,607
その他	687	617
貸倒引当金	△0	△0
流動資産合計	33,743	32,261
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	19,057	19,118
減価償却累計額及び減損損失累計額	△10,303	△10,416
建物及び構築物（純額）	8,754	8,701
機械及び装置	37,540	37,893
減価償却累計額	△26,364	△26,967
機械及び装置（純額）	11,175	10,926
車両運搬具及び工具器具備品	2,816	2,880
減価償却累計額	△2,241	△2,296
車両運搬具及び工具器具備品（純額）	574	583
土地	3,947	3,947
建設仮勘定	132	58
有形固定資産合計	24,584	24,217
無形固定資産	84	81
投資その他の資産		
投資有価証券	2,680	3,091
その他	1,586	1,578
貸倒引当金	△33	△33
投資その他の資産合計	4,233	4,635
固定資産合計	28,902	28,935
資産合計	62,645	61,196

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	7,669	6,920
短期借入金	11,095	10,950
未払法人税等	1,049	459
賞与引当金	59	176
役員賞与引当金	41	19
その他	1,768	1,862
流動負債合計	21,684	20,389
固定負債		
長期借入金	3,742	3,245
退職給付引当金	2,137	2,122
役員退職慰労引当金	68	68
環境対策引当金	209	209
資産除去債務	72	72
その他	1,266	1,411
固定負債合計	7,497	7,129
負債合計	29,182	27,518
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	7,402	7,402
資本剰余金	7,800	7,800
利益剰余金	15,361	15,279
自己株式	△866	△867
株主資本合計	29,698	29,615
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	535	789
繰延ヘッジ損益	△41	△49
為替換算調整勘定	△62	△52
その他の包括利益累計額合計	431	687
少数株主持分	3,333	3,374
純資産合計	33,463	33,677
負債純資産合計	62,645	61,196

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年1月1日 至平成23年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年1月1日 至平成24年3月31日)
売上高	7,917	7,530
売上原価	5,783	5,509
売上総利益	2,133	2,020
販売費及び一般管理費	1,111	1,060
営業利益	1,021	960
営業外収益		
為替差益	118	103
持分法による投資利益	—	17
その他	12	26
営業外収益合計	131	147
営業外費用		
支払利息	67	48
その他	29	16
営業外費用合計	97	65
経常利益	1,056	1,043
特別損失		
災害による損失	346	—
その他	73	—
特別損失合計	419	—
税金等調整前四半期純利益	637	1,043
法人税、住民税及び事業税	334	465
法人税等調整額	△28	△14
法人税等合計	305	450
少数株主損益調整前四半期純利益	331	592
少数株主利益又は少数株主損失(△)	△9	120
四半期純利益	341	471



## 四半期連結包括利益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年1月1日 至平成23年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年1月1日 至平成24年3月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	331	592
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△8	255
繰延ヘッジ損益	△5	△8
為替換算調整勘定	4	16
その他の包括利益合計	△10	263
四半期包括利益	321	855
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	326	726
少数株主に係る四半期包括利益	△5	128

## (3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

## (4) セグメント情報等

## 【セグメント情報】

## I 前第1四半期連結累計期間(自 平成23年1月1日 至 平成23年3月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書計上額 (注2)
	炭素製品 関連	不動産 賃貸関連	その他	計		
売上高						
外部顧客への売上高	7,718	128	70	7,917	—	7,917
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	76	76	△76	—
計	7,718	128	147	7,993	△76	7,917
セグメント利益又は損失(△)	998	42	△18	1,021	—	1,021

(注) 1 セグメント間取引消去によるものであります。

2 セグメント利益又は損失は四半期連結損益計算書の営業利益と同額であります。

## II 当第1四半期連結累計期間(自 平成24年1月1日 至 平成24年3月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書計上額 (注2)
	炭素製品 関連	不動産 賃貸関連	その他	計		
売上高						
外部顧客への売上高	7,285	119	125	7,530	—	7,530
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	89	89	△89	—
計	7,285	119	215	7,620	△89	7,530
セグメント利益又は損失(△)	925	40	△5	960	—	960

(注) 1 セグメント間取引消去によるものであります。

2 セグメント利益又は損失は四半期連結損益計算書の営業利益と同額であります。

## (5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。